

特別の教科 道徳 【会場校：中央小学校】

中央小学校では2年間の研究を踏まえ、今年度の研究主題を『「考え、議論する道徳」の授業改善～指導と評価の一体化を目指して～』と設定し、研究実践を図っております。授業づくりにおいては、児童一人一人がしっかりとねらいとする価値に向き合って考えていくこと、そして友達の考えを聞いていろいろな感じ方、考え方に触れ、じっくりと考えていくことが大切だと考えます。そのために、授業者の明確な指導観のもと、様々な授業展開や指導方法の工夫・研究をしております。1時間の授業の中で、児童の頭の上にたくさんの「吹き出し」が見られるような授業を目指していきます。

【研究授業】

2年2組	主題名	ともだちをおもう ころ	B友情・信頼
	教材名	「モムンとヘーテ」	授業者 教諭 大出 美由規
3年1組	主題名	どうすることが正しいか	A善悪の判断、自律、自由と責任
	教材名	「思い切って言ったらどうなるの？」	授業者 教諭 田村 倫子
6年2組	主題名	広い心で	B相互理解、寛容
	教材名	「ブランコ乗りとピエロ」	授業者 教諭 加藤 高敏
たんぼぼ学級2組	主題名	自分の心が見ている	A善悪の判断、自律、自由と責任
	教材名	「心の管理人」	授業者 教諭 舟橋 裕子

【全体会：指導講評および講話】

講 話 「道徳授業マネジメント ―道徳科を要とした道徳教育の改善・充実―」

講師 帝京大学大学院教職研究科 教授 赤堀 博行 先生



板書を工夫したり役割演技を取り入れたりすることで、ねらいとする道徳的価値を自分自身と関わりで考えられるようにしました。

2年2組「モムンとヘーテ」



心情スケールを活用することで、主人公に自身を重ね合わせ、ねらいとする道徳的価値について考えやすくしました。

3年1組「思い切って言ったらどうなるの？」



意図的に問い返しをするすることで、児童の考えを広げたり深めたりし、本時のねらいとする道徳的価値に迫れるようにしました。

6年2組「ブランコ乗りとピエロ」



ペーパーサートや場面絵を用いて教材提示をすることでその世界に引き込み、主人公に自分自身を重ね合わせられるよう工夫しました。

たんぼぼ学級2組 「心の管理人」



全体会：指導講評および講話 講師：赤堀 博行先生